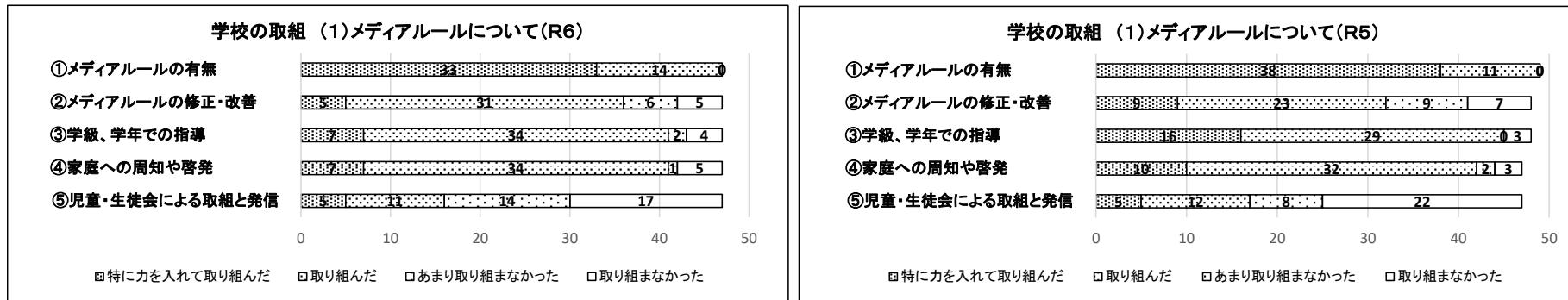
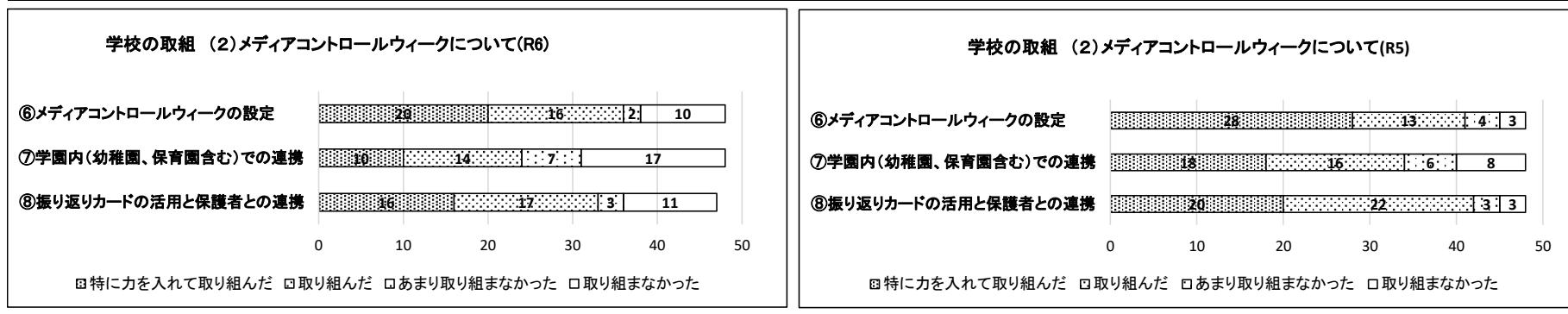


【資料1－2】 令和6年度メディアに関する状況調査結果報告

調査回答数：松江市内小・中・義務教育学校・高校48校 調査実施期間：令和5年12月～令和6年1月

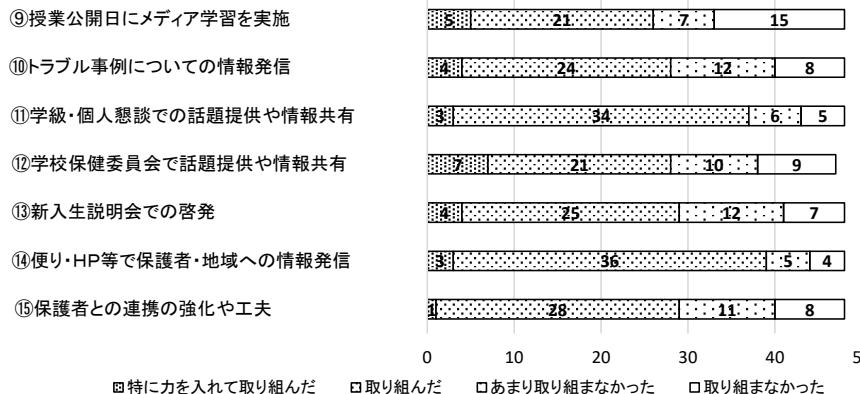


学校の取組 (1) メディアルールについて ※グラフの単位、() 内数は学校数
メディアルールについて、「ある」と回答した学校は減少(38⇒34)、一昨年度からは10校減少している。また、「ある」という回答は小学校では74%、中高では58%にあたる。「学級・学年での指導」や「家庭への周知や啓発」共に、特に力を入れて取り組んだ回答は減少しているが、取り組みは変わらず行われている。ルールは作られたものをより、自分(自分たち)で考えて、作り上げたもの効果が大きいと考えられる。そのためにも「児童・生徒会による取組と発信」の取組が増加するよう、学校教育課としても支援の体制づくりを進めていきたい。

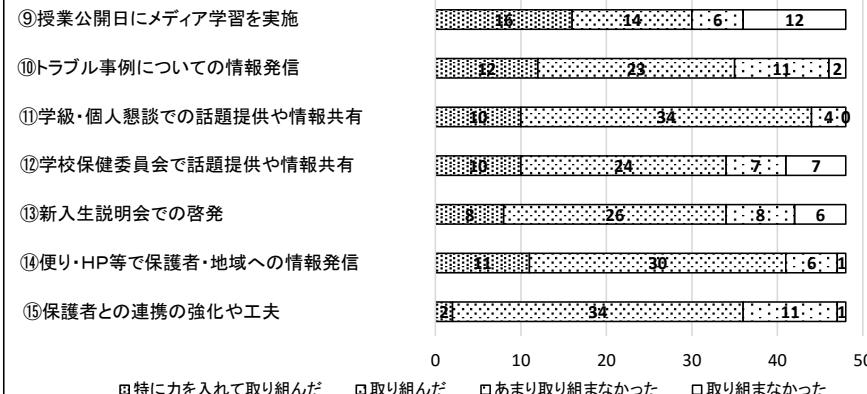


学校の取組 (2) メディアコントロールウィークについて ※グラフの単位は学校数
メディアコントロールウィークについて、「取り組まなかった」と回答する学校が10校(昨年度は3校)と大幅に増加した。その他の質問項目も「取り組まなかった」と回答する学校が増加した。ここ数年、コントロールウィークの内容的なこともマンネリ傾向であるなど検討事項も少なくはないが、工夫ある取り組みで効果があった取組であるという学校もある。学園単位で保・幼・小・中の連携を図りながら取り組んでおられるところもある。幼少期より接触機会がある今のこどもたちやその保護者と連携する機会ともなり、効果のあるものと考える。今後、学校教育課として効果的な内容を提示できるようにしていきたいと考える。

学校の取組（3）保護者の意識上・連携について(R6)



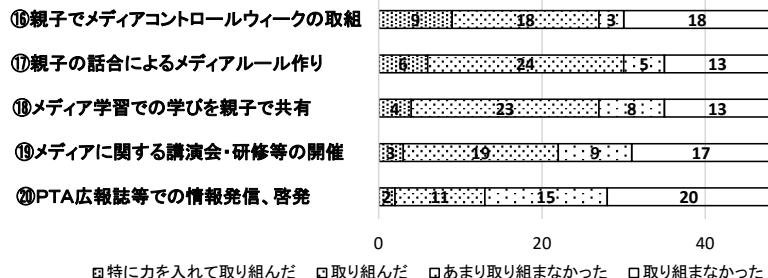
学校の取組（3）保護者の意識向上・連携について(R5)



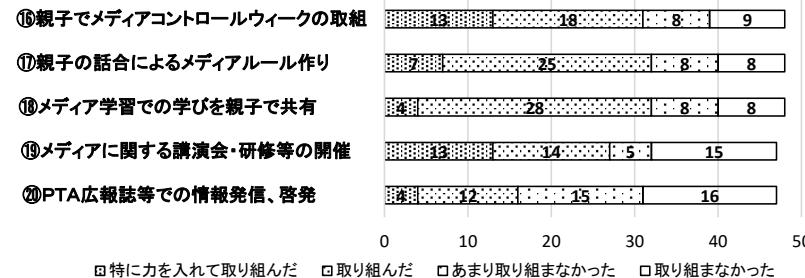
学校の取組（3）保護者の意識向上について ※グラフの単位は学校数

今年度の調査ではすべての質問項目で「特に力を入れて取り組んだ」と回答する学校が減り、「（あまり）取り組まなかった」と回答する学校が増えた。メディアと上手に付き合っていく子どもたちを育していくために保護者の意識・理解も大きいと考えます。保護者の意識向上・連携について取り組まれた学校の状況を自由記述欄にの記述していますので、一読いただき、継続的に連携を図っていただきたいと思います。

PTA活動の取組について



PTA活動の取組について(R5)



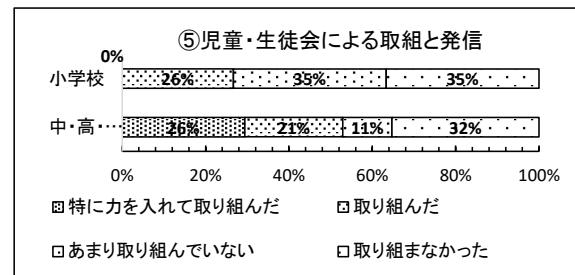
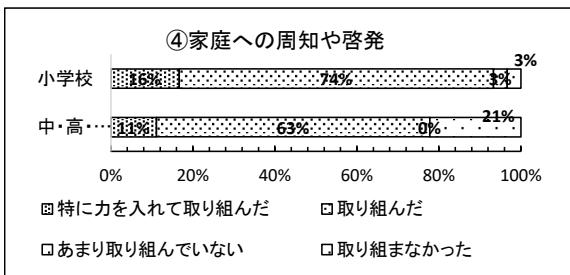
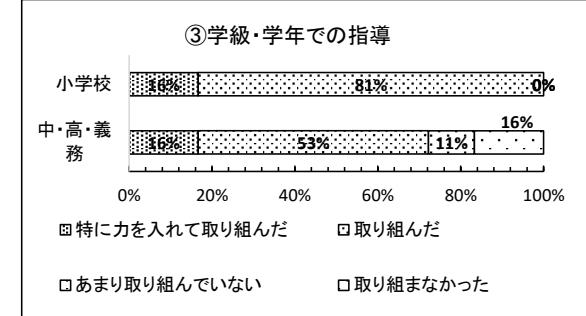
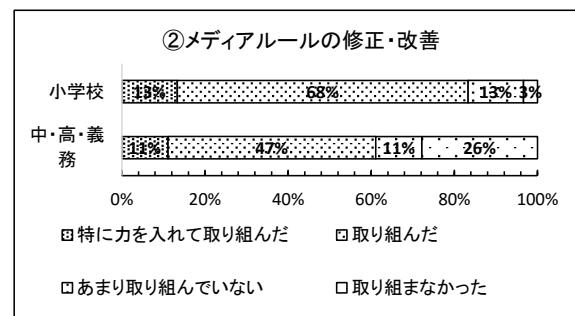
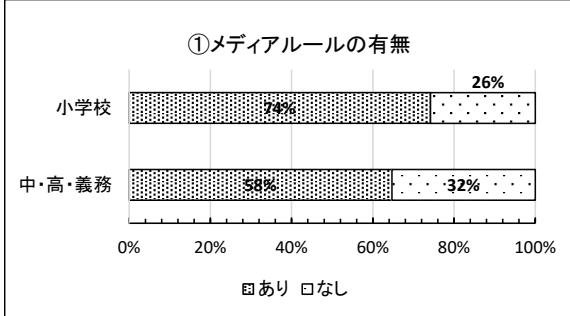
学校の取組（3）PTA活動の取組について ※グラフの単位は学校数

PTA活動の取組についても今年度の取組はどの項目も「（あまり）取り組まなかった」との回答が多かった。この活動に関する自由記述は多くはなかったが、「PTA保健体育部で、メディアから離れ、親子で一緒にできる簡単な運動遊びをまとめた」、「メディアとの付き合い方をテーマに、ワークショップを実施」など効果的な取組もあります。他の取組とのバランスをとりつつも、引き続きメディアに関する取組も検討していただきたいと思います。

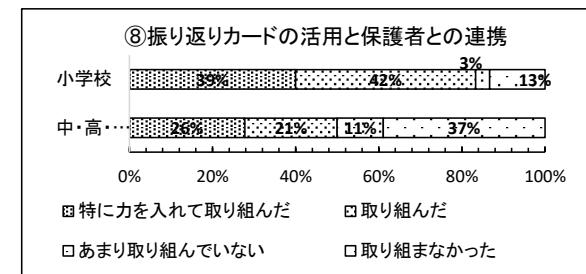
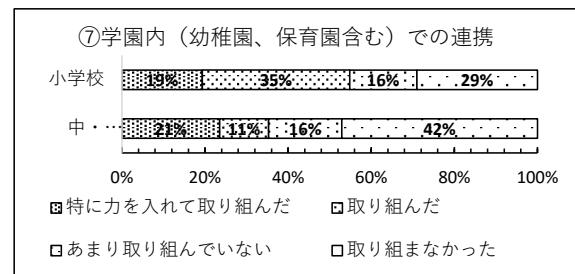
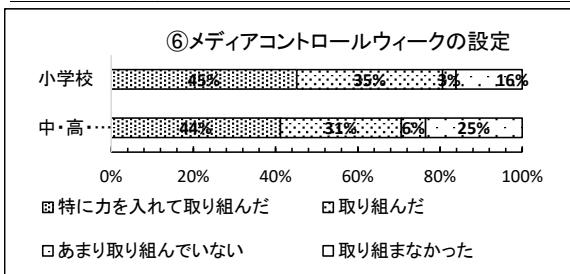
令和6年度メディアに関する取組状況調査結果報告（小学校と中・高・義務の比較）

調査回答数：松江市内小・中義務教育学校・女子高 全48校 調査実施期間：令和5年12月～令和6年1月

学校の取組（1）メディアルールについて（①～⑤）※グラフの単位は%

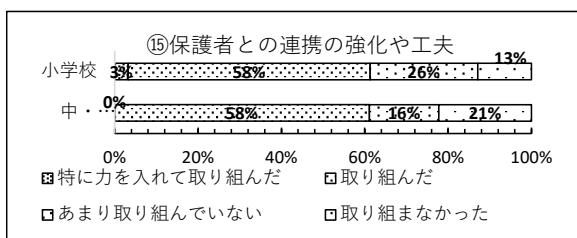
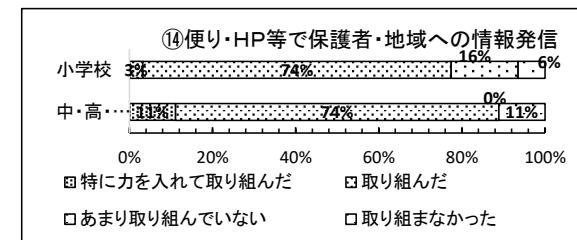
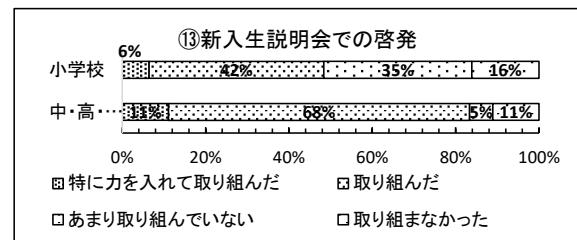
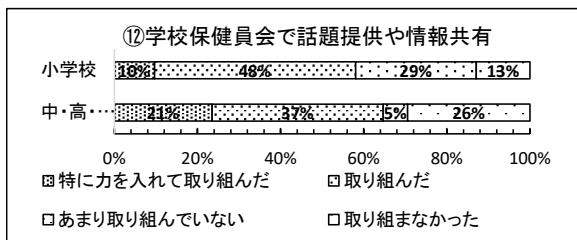
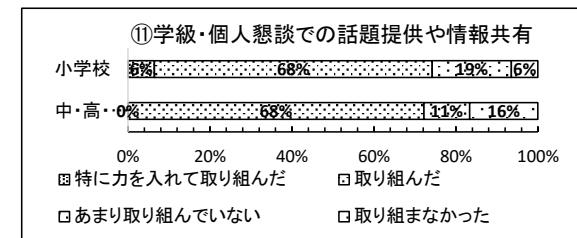
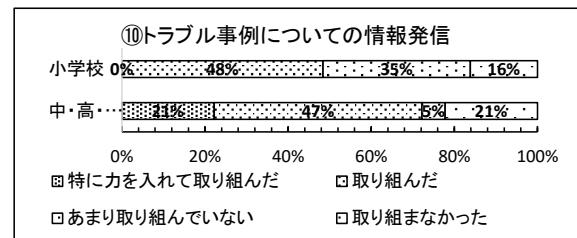
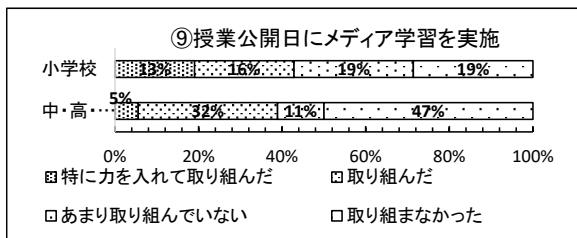


学校の取組（2）メディアコントロールウィークについて（⑥～⑧）※グラフの単位は%



学校の取組（3）保護者の意識向上・連携について（⑨～⑯）

※グラフの単位は%



PTA活動の取組について (⑯～⑳) ※グラフの単位は%

